

胃がん検診 (胃内視鏡(胃カメラ)検査)

胃カメラで、直接、胃の粘膜を
観察します。



胃がん検診については、「胃カメラ」又は「バリウム」のどちらか一方を選んでいただきます(両方受診することはできません)。

対象者

50歳以上の市民／2年に1回

※受診する年の12月31日時点で偶数の年齢の方が対象です。ただし、奇数の年齢の方でも、前年(偶数の年齢の年)に京都市の胃がん検診を受診していない場合は受診できます。

【ご注意】次の方は受診できません。

1. 胃内視鏡検査に関する十分な説明後に当該検査を受けることに同意されない方
2. 妊娠中又は妊娠の可能性がある方
3. 入院中の方
4. 胃疾患で治療中の方(ピロリ菌除菌治療中を含む)
5. 胃全摘手術後の方
6. 指定医療機関において胃内視鏡検査を安全に施行できないと判断された方
(①咽頭、鼻腔疾患等により経鼻・経口とも内視鏡の挿入ができない方 ②呼吸、循環不全、その他全身状態が悪く内視鏡検査に耐えられない方 ③出血傾向があり、内視鏡を安全に施行できないと判断される方 ④抗血栓薬内服中の方 ⑤検査当日の検査前の収縮期血圧が180mmHg以上、又は拡張期血圧が110mmHg以上ある方 ⑥その他内視鏡検査ができないと施行医が判断する理由がある場合)

受診料金

3,000円 ←約18,000円(保険外診療)

(受診料金の免除制度については、ホームページをご覧ください。)

申込みの流れ

通年で医療機関で実施します。

医療機関を選ぶ

ホームページにある指定医療機関一覧から受診を希望する医療機関を選んでください。

医療機関へ直接 電話する

「京都市の胃がん検診を受診したい」と、お伝えください(受診券や予約票等はありません)。